



令和4年8月30日に「益田市高津川かわまちづくり計画」の登録伝達式が行われました

かわまちづくりとは？

かわまちづくりとは、地域が持つ資源を活かし、市町村・民間業者・地域住民・河川管理者等が連携を行い、水辺を活用した地域活性化を支援する取組です。

高津川では、「自転車における健康増進」と「拠点における賑わい創出」を目標に高津川を周遊できる新たなサイクリングコースの整備や、高津川の豊かな自然環境を活かした新たな取り組みを可能とする拠点整備を行うことで、地域の活性化を図ります。



かわまちづくり計画登録証伝達の様子



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

益田市高津川かわまちづくり計画の概要

第52回益田水郷祭

益田水郷祭が2年ぶりに開催されました。やはり夏の風物詩と言えば花火ですね。当日は天候も良かったので、花火が綺麗に見えたのではないのでしょうか？沢山の方が花火を見に来られていましたが、皆様の丁寧な利用のおかげもあり河川敷にはごみが落ちていませんでした。ご協力ありがとうございました。

写真提供：一般社団法人益田市観光協会



高津川水系流域治水プロジェクトの取り組み状況

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】「田んぼダム」の取り組み

「田んぼダム」って何？

「田んぼダム」は田んぼが元々持っている水を貯める機能を利用して、大雨の際に排水量を調整し、田んぼに水を貯め、ゆっくりと排水することで、水路や河川の水位の上昇を抑え、農地や市街地の洪水被害を軽減しようという取組です。

高津川流域でも「田んぼダム」が実施されています（津和野町奥ヶ野地区）

津和野町奥ヶ野地区では「田んぼダム」の取り組みが実施されています。奥ヶ野地区は津和野川の上流に位置し、この取組により津和野町市街地への洪水被害の軽減が期待されます。



「田んぼダム」の実施イメージ



令和3年から田んぼダムの取り組みを行っています。自然が相手なので、急に対応しなければならず大変ですが、豪雨災害の被害を減らしたいという思いから活動を行っています。

水辺EN組プログラム（須子町自治会）

約20年間の長い間ありがとうございました。



須子町自治会におかれましては、水辺EN組プログラムの趣旨に賛同頂き花壇の維持管理等行って頂いておりましたが、諸事情により令和4年3月で水辺EN組プログラムの活動を終了されました。平成13年12月から令和4年3月までの約20年間という長きに渡り河川美化活動にご尽力頂きましたのでここで紹介いたします。

問い合わせ先：〒698-0041 益田市高津1丁目6-1

国土交通省 浜田河川国道事務所 高津川出張所（TEL：0856-22-0533）

※ 当該号、バックナンバーはこちらから

(<http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/takatugawadayori/index.html>)